

中内敏夫教授略歴

| 年譜 | 学歴 | 学位 | 職歴 |
|--|--|--|--|
| 一九三〇年十一月二十五日 高知県吾川郡弘岡中ノ村字枝末二四九番地に生まれる | 一九四三年三月 (旧)京城市立西大門国民学校卒、同年四月 (旧)京城市立京城中学校入学。四五年十一月帰国、高知県立城東中学校に転入、学制再編成により県立丸の内高等学校に編入 | 一九七〇年一月 東京大学より教育学博士(論文博士)の学位を授与される | 一九五九年一月 成蹊学園(教育研究所、学務課、中・高等学校)に勤務、一九六五年三月退職 |
| 一九五〇年三月 丸の内高等学校卒、同年四月京都大学教育学部(教育社会学専攻)入学 | 一九六七年四月 同助教授 | 一九七〇年四月 国立教育研究所嘱託(一九七二年三月まで)、東京大学大学院教育学研究科(七八年九月まで)非常勤講師任用 | 一九六九年十月 お茶の水女子大学文教育学部(七一年三月まで)、東京大学大学院教育学研究科(七八年九月まで)非常勤講師任用 |
| 一九五四年三月 京都大学教育学部卒、同年四月東京大学大学院人文科学研究所修士課程入学 | 一九六七年四月 同助教授 | 一九七〇年四月 国立教育研究所嘱託(一九七二年三月まで) | 一九七〇年四月 国立教育研究所嘱託(一九七二年三月まで) |
| 一九五六年三月 同課程修了、同年四月同博士課程に進学。六一年三月単位修得満期退学 | 一九六七年四月 同助教授 | 一九七一年四月 お茶の水女子大学文教育学部助教授(教育学科教育学第一講座)。国学院大学非常勤 | 一九七一年四月 お茶の水女子大学文教育学部助教授(教育学科教育学第一講座)。国学院大学非常勤 |

講師併任、野間教育研究所嘱託（七三年三月まで）

一九七五年 四月 お茶の水女子大学教授。京都大学教育学部非常勤講師併任

非常勤講師併任

一九七六年 六月 お茶の水女子大学大学院人間文化研究科教授併任

併任

一九七七年 四月 埼玉大学教育学部非常勤講師、東北大学教育学部非常勤講師併任

併任

一九七八年 四月 東京大学教育学部非常勤講師、京都大学教育学部非常勤講師、九州大学教育学部非常勤講師併任

併任

一九七九年 八月 在外研修（パリ第五大学・社会科学高等研究院・人口問題研究所、一九八〇年八月まで）

併任

一九八一年 七月 愛媛大学教育学部非常勤講師併任

併任

一九八二年十一月 高知大学教育学部非常勤講師併任

併任

一九八三年 四月 北海道教育大学非常勤講師併任

併任

一九八四年 十月 一橋大学社会学部教授（教育社会学大講座）に配置換、お茶の水女子大学教授、東京大学教育学部非常勤講師併任（八五年三月まで）

併任

一九八五年 九月 山梨大学教育学部非常勤講師併任

併任

一九八六年 四月 広島大学大学院非常勤講師併任

併任

一九八七年 四月 お茶の水女子大学大学院非常勤講師、同年十二月名古屋大学大学院非常勤講師

一九八九年 十月 京都大学教育学部非常勤講師、同十二月琉球大学教育学部非常勤講師併任

併任

一九九〇年 四月 北海道大学大学院非常勤講師併任

一九九一年 九月 在外研修（パリ、人口問題研究所、同年十一月まで）

併任

一九九二年 六月 岩手大学教育学部非常勤講師併任

併任

一九九三年 四月 中京大学社会学部非常勤講師

一九九四年 三月 一橋大学停年退官、同四月中京大学社会学部教授（人間形成論・比較発達社会史担当）

併任

学会活動、その他

一九六〇年 八月 教育科学研究会常任委員（八七年まで）、九三年退会

併任

一九六八年 一月 同会雑誌『教育』編集長（七一年十一月まで）

併任

一九七七年 十月 教育史学会理事（現在に至る）

一九七八年 八月 中野区教育問題懇話会委員（七九年八月まで）

併任

一九八二年 十月 日仏教育学会理事（九三年、辞退、退会）

一九八三年 八月 全国到達度評価研究会会長（九三年八月まで）

併任

一九八四年 十月 関東教育学会理事（九〇年九月辞退、退会）

併任

一九八五年 四月 国立市社会教育委員（八九年三月まで）、

一九九〇年八月

法務総合研修所嘱託(八六年三月まで)
教育目標・評価学会代表理事(現在に至る)

一九九二年四月

日本学術振興会特別研究員等審査会専門委員(九四年五月まで)